

写真



＼大森子ども教室ボランティア参加③！！！！／

7月30日（金）

大森子ども教室ボランティア参加3日目です。

高校生は毎日変わりますが、同行しているコーディネーターは、子どもたちから貰う元気以上に力を使ってしまい、少々お疲れモードになっています。

さて、3日目も自己紹介から始まりました。

最初の約束で、1日に1時間は子どもたちの勉強の時間を入れようということで、最初に勉強をしました。

子どもたちは、夏休みの宿題に毎日取り組んでいるようで、既に後半部分になっています。分からないことは、高校生に聞くように指導しましたが、子どもたちは、黙々と課題をこなし、高校生が活躍する場面はありません。

勉強の時間の後は、「フルーツポンチ」作りです。

色々な果物と白玉団子を入れて作ります。

果物の皮をむき、カットする係、缶詰を開ける係、鍋に水を入れ、火にかけて白玉団子をゆでる係、小学生は、それぞれに得意分野を担当します。

高校生が小学生に果物の皮のむき方を習っているような状況でした。

出来上がったフルーツポンチを、美味しくいただいた後は、ホールでカラーボールを使って、小学生対高校生の玉入れ競争などを行いました。

本日で、バレーボール部の参加は終了です。

小学生も高校生も、夏休みの良い思い出が出来たようです。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高 HP はコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>